

『この国どんな国？』



各国の駐日大使館や関係機関を訪問して、
様々な国の本当の姿をお届けします。

今回ご紹介する国は
「サウジアラビア」

第23号(2011年9月16日)

2回目



サウジアラビアの基本情報

サウジアラビアはアラビア半島にあり、半島の約8割の面積を占めています。日本の約5.7倍という広大な国ですが、国土の約3分の1は不毛の砂漠地帯です。北はヨルダン、イラク、クウェート、東はカタール、アラブ首長国連邦、南はオマーン、イエメンに接しています。東部のアラビア湾沿岸から沖合い一帯は、世界の原油埋蔵量の約4分の1が存在する世界最大の油田地帯として、サウジアラビアのみならず世界にとっても非常に重要な地域です。サウジアラビアのメッカは、世界三大宗教の一つであるイスラム教の発祥の地です。現在世界には約12億人のイスラム教徒がありますが、彼らは1日に5回、メッカの方向に向かってお祈りを捧げます。また、イスラム暦12月の巡礼月には、世界中から毎年約200万人の信者がメッカに巡礼に訪れます。

- 首都： リヤド
- 面積： 約215万km²(日本の約5.7倍)
- 人口： 約2,537万人(内 外国人683万人)
- 言語： アラビア語(公用語)、英語
- 宗教： イスラム教
- 一人あたりGDP： 14,807ドル(2009年)
- GDP成長率： 0.6%(2009年)

出所: 外務省



イスラム教の聖地メッカ



大使館情報

所在地： 東京都港区六本木1-8-4
*地下鉄南北線六本木一丁目駅から徒歩1分のところにある大きくて立派な建物です。

面会者： サウジアラビア大使館 商務部
アブドルアジーズ・アルフレイフ様

サウジアラビア大使館への訪問は今回で2回目となります。今回お話を伺ったのは、商務部のアブドルアジーズ・アルフレイフ様です。日本語も堪能なアブドルアジーズ様は、前回お話を伺ったのアルホウェイティ商務官と共に、日本とサウジアラビア両国の経済関係の強化・発展を目的とした様々な活動をされています。
(2011年8月16日に訪問)



「商務部より」

サウジアラビア大使館では、商務部を設置することにより、現在の両国関係をさらに促進し、より広範な分野やレベルにまで広げていきたいと思っております。サウジアラビアのこれからの産業発展には、先端技術をはじめ様々な分野における日本の卓越した技術力の協力が必要不可欠であると考えています。



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。

『この国どんな国？』



各国の駐日大使館や関係機関を訪問して、
様々な国の本当の姿をお届けします。

今回ご紹介する国は
「サウジアラビア」

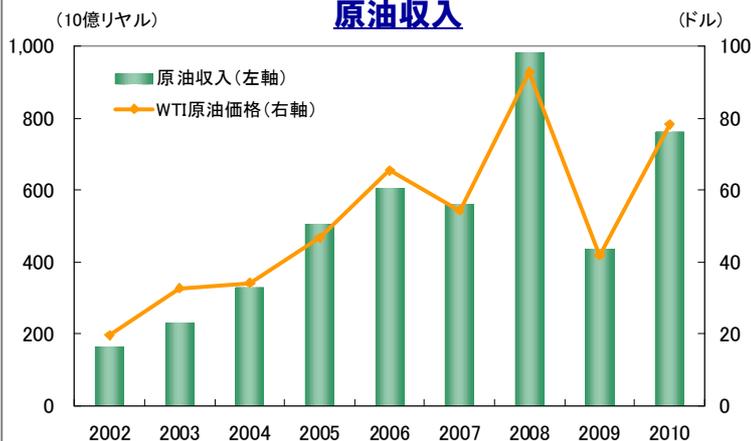
経済の概況

GDPとGDP成長率



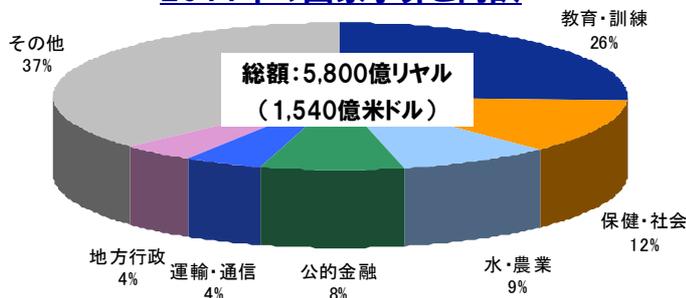
出所: IMF

原油収入



出所: SAMA、ブルームバーグ

2011年の国家予算と内訳



出所: Ministry of Finance, SAMA

サウジアラビア経済は2009年、世界的な不況と原油価格下落の影響を受けて成長率が大きく低下しました。しかし、その後は原油価格の上昇と政府の積極的な財政支出により**経済は回復基調**にあります。2011年春には北アフリカ、中東地域一帯で大規模な民主化運動や反政府デモが起りましたが、サウジアラビアへの影響は**限定的**でした。

原油から得られる収入が国家収入の**約90%**を占めるサウジアラビアでは、原油価格と生産量が経済に大きな影響を及ぼしています。リーマンショックの影響で原油価格は一時**1バレル50ドル以下**に落ち込みましたが、新興国での需要増加を受けて2009年以降価格は上昇に転じ、サウジアラビアの原油収入も増加しています。

原油収入の増加により、2011年度予算の歳出は**対前年比7.4%増の5,800億リヤル** (1,540億米ドル) となり、経済成長を達成するのに十分な過去最大の予算編成となりました。



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『この国どんな国？』

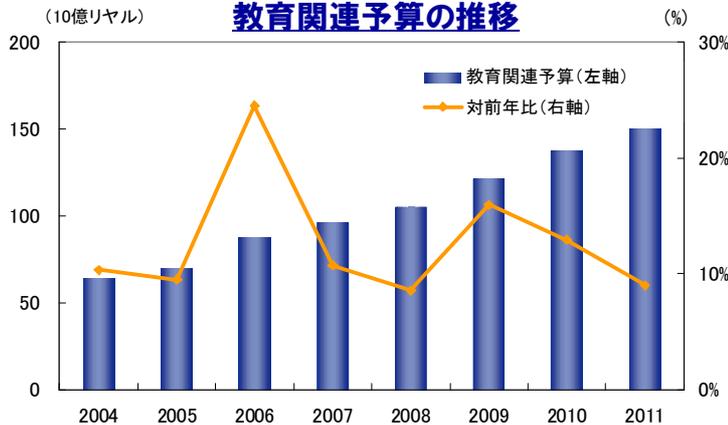
各国の駐日大使館や関係機関を訪問して、
様々な国の本当の姿をお届けします。



今回ご紹介する国は
「サウジアラビア」

教育・訓練の拡充

教育関連予算の推移

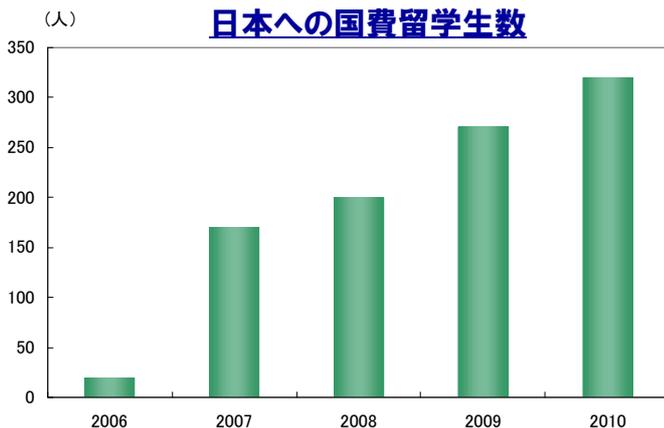


出所: Ministry of Finance, SAMA

サウジアラビアの予算編成の特徴は、毎年
国家予算の**約25%**を教育関連の費用に充てて
いることです。

サウジアラビアは人口の**8割**が**40歳以下**と
非常に若い国ですが、若年層の失業率が高く、
若年層の雇用拡大には教育・訓練の拡充が
必要との考えからこのような予算を組んで
います。

日本への国費留学生数



出所: サウジアラビア大使館 文化部

サウジアラビアには国費での**長期海外留学
制度** (アブドラ国王奨学金プログラム) があ
り、国際競争力の強化や国際社会に対応で
きる優秀な人材の育成を目的として、各国
に多数の留学生を派遣しています。

日本でも近年サウジアラビアからの留学生
が急速に増えてきており、2010年現在では
300名以上の学生達が日本で学んでいます。

自動車技術高等研修所(SJAH)



出所: SJAH

サウジアラビア日本自動車技術高等研修所
(以下、SJAH) は、外国人労働者の多いサウ
ジアラビアにおいて、自国民の技術者・労
働者の育成「サウダイゼーション」を推進
しているサウジアラビア政府の要請を受け、
日サ官民の合同プロジェクト (日本側は
JICAと日本自動車工業会) として**2002年9
月**に設立された研修所です。

サウジアラビアでも人気の高い日本車の技
術を学び、将来的にはサウジアラビア産
の自動車を作りたいと考えています。



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『この国どんな国？』



各国の駐日大使館や関係機関を訪問して、
様々な国の本当の姿をお届けします。

今回ご紹介する国は
「サウジアラビア」

その他

世界最高層タワーの建設



出所: Adrian Smith & Gordon Gill Architecture

現在サウジアラビアのジッダに建設が計画されている「キングダム・タワー」は、その高さがなんと**1,000m超**と、完成すれば現在世界一の高層ビルである隣国UAEドバイの「ブルジュ・ハリファ」(828m)を抜き、**世界一の超高層ビル**となる見通しです。

計画中の「キングダム・タワー」は、高さ**1,000m超**で総工費は**約46億リヤル(約948億8000万円)**。

住宅やオフィス、ホテルを含むタワーの建設は約5年で完了する予定です。

ジャナドリヤ祭の日本パビリオン



出所: 内閣府

サウジアラビアでは今、**日本ブーム**が起きています。日本のアニメや漫画が大人気で、家のTVで見る日本のアニメはサウジアラビアの娯楽の定番となっています。また、毎年行われているサウジアラビアの国民文化祭(ジャナドリヤ祭)に今年、日本が唯一のゲスト国として招待されました。日本のパビリオンには多くの来場者が訪れたそうです。また、日本車は大変な人気で、街では日本車が多く走っています。日本のレストランも増えており、ついに寿司レストランまで登場したそうです。

訪問を終えて

近年の原油収入拡大を背景に、サウジアラビア経済は高い成長を続けてきました。2009年以降はリーマンショック、ドバイショック、周辺諸国での民主化運動などさまざまな出来事が起こりましたが、いずれもサウジアラビアへの影響は限定的で、すでに経済は元の成長軌道に戻っています。今年度は過去最大の予算を組むなど、教育・訓練や原油産業以外の分野への投資も積極的に行っており、今後は内需の拡大を伴う長期的に安定した経済成長が期待されます。世界最大の産油国が今後どのような発展を遂げるのか、非常に楽しみです。

(これらは全て2011年8月末現在の情報です)

取材・編集: スパークス・アセット・マネジメント(株) マーケティング本部



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。